

地域とともにある学校

魅力ある学校づくりを目指して

<校訓>

樹の如く伸びよ 星の如く輝け

<学校教育目標>

自律する人間 共創する人間 錬磨する人間

2017/11/28 (火) 発行

校長通信 NO.9
北海道日高高等学校
町田英謙

初冬を迎えて

平成29年も残り1ヶ月余りとなりました。季節も初雪から加速度を増して寒さの厳しい冬の季節を迎えようとしています。

4月着任から様々な学校課題を教職員の皆様、生徒、町教委、地域の皆様とともに解決と良い方向に向けた実践にご支援とご協力に感謝申し上げます。

本校開校から69年、三修制の産業学習で3年間卒業の制度活用をしてから12年間となり、来年度は創立70年とコミュニティ・スクールの導入を控えて、新たな歴史を創り上げていく基礎づくりとして、大変重要な平成30年となります。

日頃から学校運営に係り、生徒の指導や保護者との連絡連携もあり、安定した日々を送っておりますが、年の暮れは「師走」と言われるように、特に教職にとっては時間に追われる時期ですので、くれぐれも心身共にご自愛くださいますようお願い致します。

これからの高校づくりに関する指針

11月1日(水)は、本校の開校記念日でしたが、「これから高校づくりに関する指針」に係る意見聴取の会が日高合同庁舎で開催されました。

人口の減少や超高齢化社会を迎え、国の政策を道教委が高校配置計画に係る中長期的な指針提示したものです。これまで各地域の高校が閉校や統合など、北海道の広域性を考え苦肉の策で対応してきましたが、高校が廃止された町村では、若者がいなくなることで活気がなくなり、過疎化が進んでしまいます。国の政策でもある地方創生との関係を考えて何とか高校存続は地域の一番の願いでもあります。そのようなことを鑑みて、「活力と魅力ある高校づくり」、「経済社会の発展に寄与する人材を育む高校づくり」、「地域とつながる高校づくり」の3つの視点に基づき策定されています。

指針の適応においては、平成33年度以降となっておりますが、実現可能な施策は平成30年度(来年度)から実施されていきます。

本校は町立の定時制高校ですが、5月1日現在で第一学年の在籍生数が10名未滿で、今後生徒増が見込まれない場合に再編の可能性が出てきます。本校生徒の約7割が道外からの生徒で学校経営している本校は特質したものがありますが、8月末に大阪府、東京都での学校説明会で13名が説明を聞きに来たことを考えると、全道的に先進的な取組をしていると考えます。

しかし、全道どこでも同じ教育を受けられるように学校全体で教育環境を整えることは言うまでもありません。今後、知識・教養に加え、思考力・判断力・表現力で主体的に学習に取り組む態度を育成し、「生きる力」、「確かな学力」で夢や希望を叶える指導を達成していくことが学校の使命であると考えます。

今後とも産業学習との連携を図り、次年度は小中学校、そして地域とのつながりを大切にしたい学校運営を継続していくことにご協力をお願い致します。

高寿園ボランティア訪問

11月9日(木)、日高町特別養護老人ホーム「高寿園」を訪問させていただきました。

例年、年1回全校生徒が「高齢者とのふれあいを通してボランティア心を学び、人間としての在り方、生き方を考える一助とする。」ことを目的とし、清掃活動や交流会(軽食、懇談、ゲーム)など、生徒達の貴重な経験をさせていただきました。

日高自然の森自然観察教育林管理運営委員会

11月10日(金)、標記の会議に出席しました。本町が林野庁から、優れた自然景観を有する観光資源としたレクリエーションの森を「日本美しい森 お薦め国有林」とし、当町の「日高自然の森自然観察教育林」が選定されました。今後、国立日高少年自然の家、地域経済課観光農林グループとの協働で、レク森の遊歩道などの整備を推進していくことが確認されました。在校生の教育資源としても活用できることが大変楽しみです。

教科指導訪問

11月14日(火)、教科指導訪問(昨年度まで第二次訪問)で、北海道教育庁日高教育局 松田卓也 主査がご来校されました。日頃から学校を支援するお立場で様々な場面でご尽力いただいておりますが、今回は地歴公民のご指導・ご助言を賜りました。本校の小高幹雄先生が研究授業と教科指導をおこない、今後の授業開発に向けた研修が成されました。

日高町CS説明会

11月14日(火)、日高町民センター集會室において、当初、10月末実施予定でしたが、台風の影響で延期となった事業です。説明会の冒頭、宮川教育長より導入に向けた経緯や経過、学校運営協議会に関する規則等についての説明があり、北海道教育庁学校教育局義務教育指導班 石田貴宏 主査から、来年度日高地区のCS導入に向けた方向性について説明されました。

情報モラル教室・性に関する講演

11月15日(水)、日高町民センター集會室において、「情報モラル教室」LINE株式会社 清原由佳 様、「性に関する講演」日高総合支所保健師 深川光彦 様をお招きして講演がおこなわれました。

全校生徒が現代社会で向き合う課題についてペアワークやグループワークでお互いの考えを共有し、自己のモラルを高め合う素晴らしい機会となりました。

インターンシップ報告会

11月16日(木)、日高町民センター会議室において、今年度のインターンシップ報告会が開催されました。町内各営業所のご厚意により、生徒達が就業体験で働くことの大切さ、勤労観や職業観を体験し、将来の夢に向けた自立心を高める大切な機会となりました。地域企業10社にもご参加いただき、生徒にとっても様々な職種での役割について学ぶことができました。次年度以降も事業所の方々におかれましてはご迷惑をお掛けする部分が多々あると思いますが、よろしくようお願い申し上げます。

3年生の話を聞く会

11月17日(金)、本校ホールで「3年生の話を聞く会」を実施しました。講話者として、小林一昌くん、柴田玲来さんが将来の夢を見据えた進路決定、そのための高校生活での準備、苦勞や努力、今思っていること等、実体験から在校生に向けて、将来への目標を見定める時間を過ごすことができました。